

「第2次坂出市健康増進計画」取組状況

No.	分野	大目標	小目標	担当部署	関連事業	平成30年度の実績(見込)	事業の評価	評価理由	2019年度の取り組み	
61	7 生活習慣病 (糖尿病)	糖尿病の発症予防と早期発見・重症化防止に努めよう	① 糖尿病に関する正しい知識を身につける	けんこう課	・健康教育 ・健康教育講演会 ・健康診査 ・人間ドック ・特定保健指導 ・糖尿病性腎症重症化予防事業	・医師のお話において、健康診査後のフォローを兼ねて4回実施し、延べ64名が参加。 ・坂出市医師会と共催で腎臓病についての講演会を1回実施し、245名が参加。 ・人間ドック:222名 人間ドック助成は3年目となり、対象者のうち2年以上助成対象となったかたが5割、新規のかたが5割となっている。 ・特定保健指導実施率:14.0% (H31.2月末時点) 積極的支援:対象65名→完了者8名 動機付け支援:対象298名→完了者43名 ・平成28年度糖尿病性腎症重症化予防事業フォローアップ対象者10名、うち9名が現状維持。 ・平成29年度糖尿病性腎症重症化予防事業フォローアップ対象者15名、全員が現状維持。	継続	・人間ドックをより新規のかたにも多く利用してもらい、市民の疾病の早期発見および早期治療のため実施する。 ・電話や訪問によりフォローアップすることで再度自身の生活習慣を見直すきっかけづくりになったという意見が聞かれた。	・人間ドックの定員数を275名として実施。 ・今後も継続して糖尿病性腎症重症化予防事業参加者のフォローをしていく。	
				学校教育課	・小児生活習慣病検査は4年生で9月に実施している。実施前、実施後にすべての4年生対象に生活習慣病の一つである「糖尿病」について保健学習を実施。	今年度、小学校4年生対象に9月に全小学校で小児生活習慣病検査を実施した。97%の児童が受診。事前指導や事後指導では、今年度から県のDVDやパンフレット等を活用して実施した。今年度の健診結果からは、血糖値であるHbA1cで異常が認められた児童は、軽度で1名だけであった。その後、改善されている。	継続	受検率が高く、子ども本人、保護者の関心が高くなってきている。子どものうちから生活習慣病の意識を高めることは必要なことである。	継続実施	
			63	② 健康診査を定期的に受ける	けんこう課	・健康教育 ・健康教育講演会 ・各種検(健)診の周知活動 ・健康診査 ・人間ドック ・糖尿病性腎症重症化予防事業	・医師のお話において、健康診査後のフォローを兼ねて4回実施し、延べ64名が参加。 ・坂出市医師会と共催で腎臓病についての講演会を1回実施し、245名が参加。 ・各地区における健康教育において、健康診査受診の必要性や実施の周知を行う。 ・人間ドック:222名 人間ドック助成は3年目となり、対象者のうち2年以上助成対象となったかたが5割、新規のかたが5割となっている。 ・平成28年度糖尿病性腎症重症化予防事業フォローアップ対象者10名、うち9名が現状維持。 ・平成29年度糖尿病性腎症重症化予防事業フォローアップ対象者15名、全員が現状維持。	継続	・人間ドックをより新規のかたにも多く利用してもらい、市民の疾病の早期発見および早期治療のため実施する。 ・電話や訪問によりフォローアップすることで再度自身の生活習慣を見直すきっかけづくりになったという意見が聞かれた。	・人間ドックの定員数を275名として実施。 ・今後も継続して糖尿病性腎症重症化予防事業参加者のフォローをしていく。
					学校教育課	・小児生活習慣病検査 小児生活習慣病の早期発見・生活改善と予防。実施前、実施後にすべての4年生対象に生活習慣病の一つである「糖尿病」について保健学習を実施。	小学校においては、9月の一次健診で指導が必要である児童に対し、個別に食事指導や運動指導、生活改善に向けた指導を行っている。そして、3月後、再度血液検査を行い改善状況をつかんでいる。	継続	個別の指導を徹底して行っている。生活習慣の改善は、長期的な視点が必要であり、教師や保護者が協力して行っている。そして、指導後、2次健診を実施している。	継続実施
					けんこう課	<再掲(No.61)>	<再掲(No.61)>	継続	<再掲(No.61)>	<再掲(No.61)>
					学校教育課	・小児生活習慣病検査 ①血液検査 ②小児生活習慣病対策委員会(医師、養護教諭、栄養教諭ら) ③小児生活習慣病の疑いのある児童とその保護者に対する生活改善に向けた指導。	9月の結果を子ども、保護者に正確に伝え、生活改善が必要な子どもに対しては、担任、養護教諭、栄養教諭、保護者が連携して指導に当たっている。そして、3月に改善状況等について結果を報告していただいている。	継続	改善については、細かいチェック表を使い、自己評価ができるようにしている。継続を重視している。	継続実施
65	③ 生活習慣を改善する	けんこう課	<再掲(No.61)>	<再掲(No.61)>	継続	<再掲(No.61)>	<再掲(No.61)>			
66		学校教育課	・小児生活習慣病検査 ①血液検査 ②小児生活習慣病対策委員会(医師、養護教諭、栄養教諭ら) ③小児生活習慣病の疑いのある児童とその保護者に対する生活改善に向けた指導。	9月の結果を子ども、保護者に正確に伝え、生活改善が必要な子どもに対しては、担任、養護教諭、栄養教諭、保護者が連携して指導に当たっている。そして、3月に改善状況等について結果を報告していただいている。	継続	改善については、細かいチェック表を使い、自己評価ができるようにしている。継続を重視している。	継続実施			